



揺れもこわいが 「火災」も危険

1万1000棟以上が焼失するおそれがあります。可能であれば初期消火を行い、避難する時は必ずブレーカーを落としましょう。



電気は「1週間」 水道は「1か月」 使えない想定を

自宅が無事なら避難所ではなく「在宅避難」が基本です。食料や飲料水は当たり前、携帯トイレもマストアイテムです。



火災が広がったら 避難場所へ

「石神井公園一帯」「大泉中央公園一帯」「城北中央公園一帯」など14か所が指定されています。



ブロック塀から すぐに離れて！

危険なブロック塀がある地域もあります。狭い路地は逃げ場がなくて危険です。近くの広い通りや公園にすぐ移動しましょう。



4万人以上が 帰宅困難者に

無理に家に帰ろうとしないでください。その後の揺れで二次被害にあう可能性があるため、安全な場所にとどまりましょう。

東京都・内閣府被害想定より

あの日の学びで、その日に備える。

関東大震災

1923 ————— 2023

100年



NHKわがまち防災

https://www.nhk.or.jp/shutoken/kantoshinsai/wagamachi_tokyo



練馬区防災・安全安心情報ページ

<https://www.city.nerima.tokyo.jp/kurashi/bosai/index.html>